

別記
第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛 先) 京 都 府 知 事 殿		2012年7月31日
住所（法人にあつては、主たる事務所の所在地） 京都府八幡市上津屋西久保106番地		氏名（法人にあつては、名称及び代表者の氏名） 日本ルナ株式会社 代表取締役 伏見浩二
環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	ISO14001:2004	
適 用 範 囲	本社・京都工場及び関東工場	
導 入 年 月 日	2006年 8月29日	
認 証 番 号	JP09/070757	
基 本 方 針	事業活動全般の環境影響評価を行い社長は環境方針、目的、目標を定め、法規制、条例等、及び本社、工場として受け入れを決めたその他の要求事項を遵守し、更に自主的運用基準も加え環境保全活動に取り組みます。地域社会との協調、融和を図り地域の環境活動への参加を通じて環境保護に協力します。環境に関する教育、社会活動を実施し、従業員の環境方針の理解と環境に関する意識の向上を図ります。	
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	CO2削減 2010年度比で2013年度までに年平均3%削減	
目標を達成するための取組の内容	CO2削減・・・老朽化設備の更新・空調の適温化・クールビズ実施・生産体制の見直し・高効率の照明機器に更新	
目標を達成するための取組の進捗状況	CO2削減・・・老朽化設備（アイスバー）の更新・空調の適温化（冷房28度程度・暖房20度程度）で実施・クールビズ実施・生産体制の見直しを実施・高効率の照明機器に更新	
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	計画通りに取り組むことが出来ている	
事業活動に係る法令の遵守の状況	月1回環境会議及び環境委員会を開催し、その中で法令の遵守状況の確認を行っている。近年に違反や行政からの指摘はありません。	
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	評価・見直しの必要性については、1年に1回検討している。	

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合のみ記入してください。